

全九州大会 競技種目及び課題

競技種目	滑走時間	課 題
選手権	ショートプログラム フリープログラム	2013/2014 ISUシニア課題
ジュニア 選手権	ショートプログラム フリープログラム	2013/2014 ・ 2014/2015 ISUジュニア課題
ノービス A	男子 3分30秒 女子 3分	2013/2014 日本スケート連盟ノービスA課題
ノービス B	男子 3分 女子 2分30秒	2013/2014 日本スケート連盟ノービスB課題
6級	男子 4分 女子 3分30秒	2013/2014 ISUジュニア課題
5級	男子 3分30秒 女子 3分	2013/2014 日本スケート連盟ノービスA課題
4 級	男子 3分 女子 2分30秒	2013/2014 日本スケート連盟ノービスB課題
3 級	男子 3分 女子 2分30秒	2013/2014 日本スケート連盟ノービスB課題
2級	男子・女子とも 2分±10秒	<p>PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。転倒1回につき0.2点減点。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンプ要素最大5、第一ジャンプは異なった5種類を含むこと。 (回転数が異なっても同じ種類とする) 1つはアクセル系でなくてはならない。 コンビネーション・シークエンスは2つまで含んでよい。 コンビネーションの1つは3個のジャンプを含むことができる。 ・スピン要素最大2、レベルは最大2で評価する。 1つは1ポジションのスピン、基本姿勢で5回転以上。 もう1つは標記の異なるスピン、コンビネーションならば10回転以上。 ・ステップシークエンス 1つ レベルはBで評価する。
1 級A		
1 級B	男子・女子とも 1分±10秒	<p>PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。転倒1回につき0.2点減点。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンプ要素最大4、第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。 (回転数が異なっても同じ種類とする) 1つはアクセル系でなくてはならない。 ワルツジャンプは1回のみ得点が与えられる。 コンビネーション・シークエンスは2つまで含んでよい。 コンビネーションの1つは3個のジャンプを含むことができる。 ・スピン要素最大1、レベルはBで評価する。 1ポジションのスピン、基本姿勢で5回転以上。 ・ステップ・コレオシークエンスは要素として認定しない。
初級A (小学生以上)		
初級B (小学生未満)		
無級A (小学生以上)	男子・女子とも 1分±10秒	<p>PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。転倒1回につき0.2点減点。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンプ要素最大4、第一ジャンプは少なくとも異なった3種類を含むこと。 (回転数が異なっても同じ種類とする) 1つはアクセル系でなくてはならない。 ワルツジャンプは2回まで得点が与えられる。 コンビネーション・シークエンスは2つまで含んでよい。 コンビネーションの1つは3個のジャンプを含むことができる。 ・スピン要素最大1、レベルはBで評価する。 1ポジションのスピン、基本姿勢で5回転以上。 ・ステップ・コレオシークエンスは要素として認定しない。
無級B (小学生未満)		

※2級以下はプログラムの後半にジャンプを開始しても基礎値 (SOV)を1. 1倍しない。

※ワルツジャンプはアクセル (A)系ジャンプとみなす。